

氷見市役所殿

令和元年度
要 望 書

窪自治会



* カーブミラーの角度調整

1) 左側カーブミラーの角度調整

設置場所 窪 1046(ヤングドライ側電柱のカーブミラー)

このミラーでは、右側から来る車で、手前部分が見えづらい。

2) 右側カーブミラーの角度調整

設置場所 窪 1046(お地藏様側電柱のカーブミラー)

このミラーでは、左側から来る車で、奥の部分が見えづらい。

位置図 既申請につき省略



左側カーブミラー(ヤングドライ側)



右側カーブミラー(お地藏様側)

* 側溝の新設と改修

1) 側溝の新設

① 窪 1 組 宅(窪 1280-1)～ (窪 1272)前道路

設置場所 窪 9 号線沿いの右記6軒分— (窪)～ (窪)

設置理由 下記位置図の6軒は、側溝が無いので雨が降ると写真の通り水浸しになります。



1) 田中フーズ宅を見る。

位置図 既申請のため省略



2) 旭重機工場を見る

2)側溝改修と蓋の新設等

①窪4号線は通行が多いため両側の側溝蓋新設工事を要望します。

1)4号線南側側溝(宅 ~ 宅)

2)4号線北側側溝(宅 ~ 宅)

(窪4号線については例年要望しておりますので詳細は省略します。)

②-1 渡宅前の側溝(可変側溝)改修と蓋新設

設置場所 窪1号線の窪1512-1の交差点角一部

設置理由 交差点を曲がる車の後輪がたびたび脱輪する。



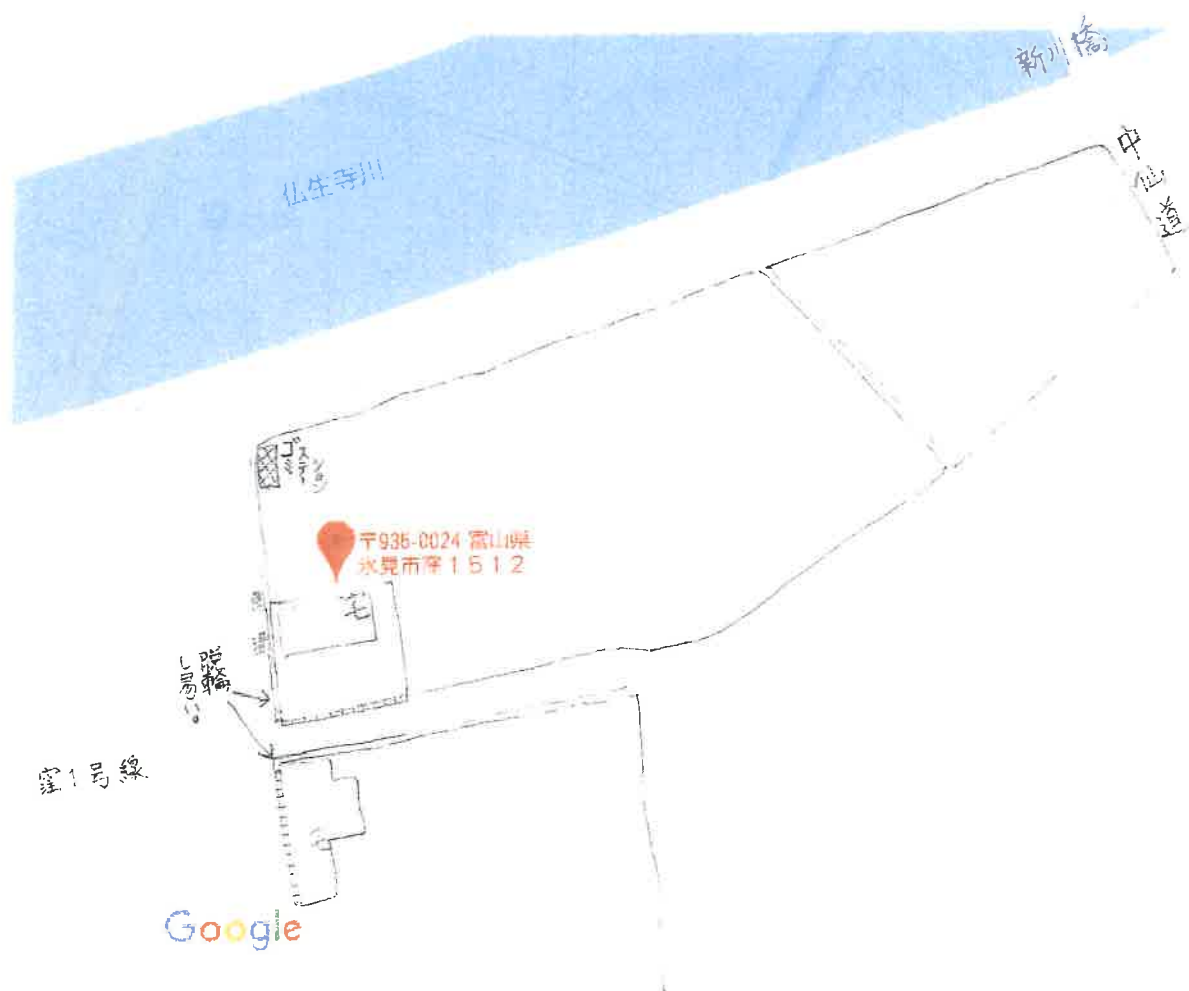
②-2 宅前の側溝改修と蓋新設(既申請済)

設置場所 窪1号線の 宅(1537)前の角

改修理由 上記渡宅前と同じ



位置図



③伊藤病院側溝改修と蓋設置(角に設置済の方式で)

設置場所 氷見市窪 750 伊藤病院の駐車場側溝

設置理由 伊藤病院前の窪 22 号線は、車の通行量が多い。又、通学路であり、車や人が転落すると大怪我となる。



位置図

窪750



④側溝蓋の交換

設置場所 宅()と 宅()の側溝蓋
 設置理由 上記の側溝蓋が7枚割れている。



位置図



⑤側溝の改修（車両通過時に側溝蓋の異音）

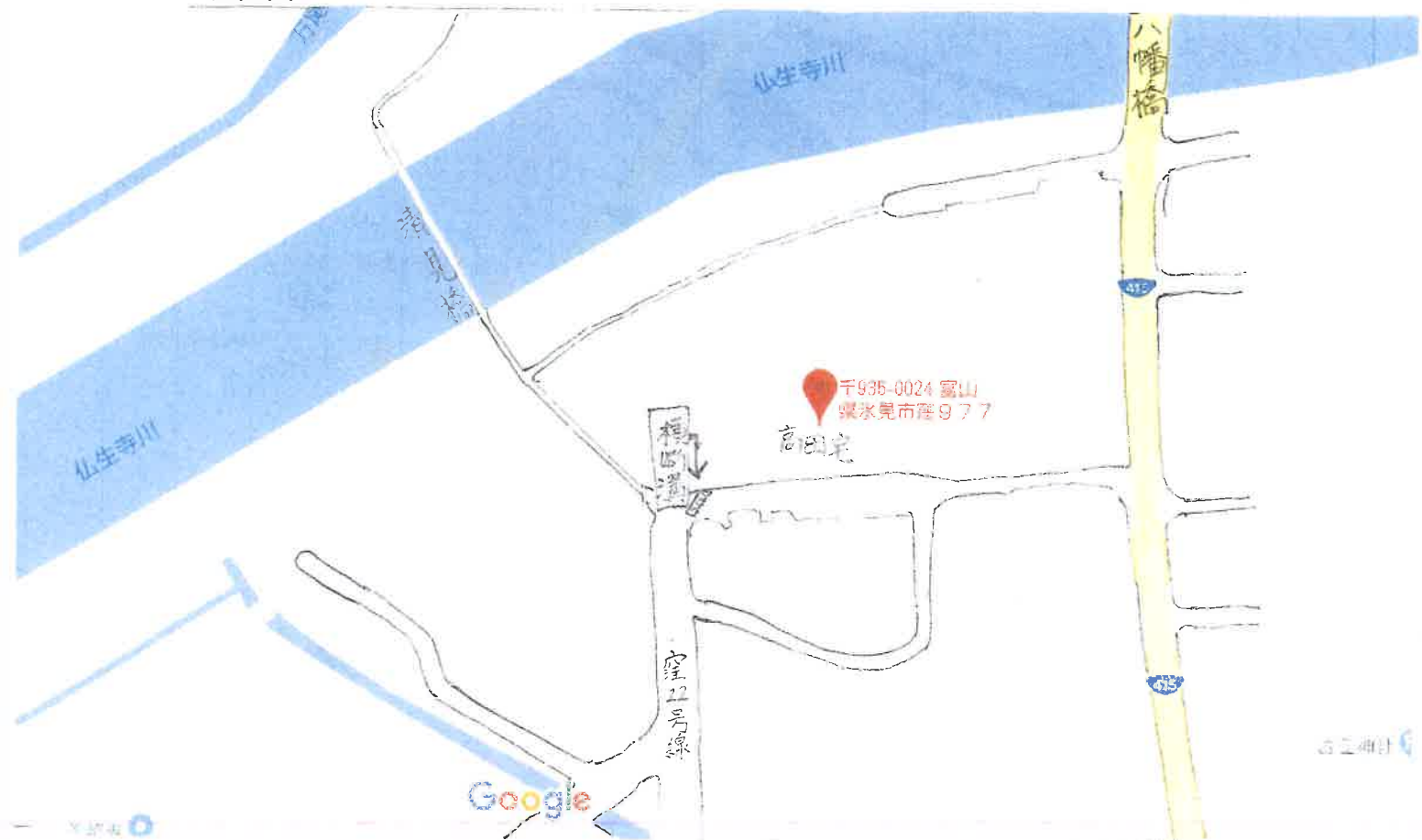
イ) 窪 前の横断溝の蓋の音

設置場所 宅 () 付近の道路横断溝

改修理由 車両が通過する度に異音が発生するので、隙間をモルタルで埋めて固定し異音が発生しないよう改修してほしい。



位置図



ロ) 窪

改修場所

改修理由

) ~ 宅(窪

の小路の側溝蓋が車両通過時の異音

上記の通り

郵便バイクが走るとガタツキ強く、割れると大事故になりかねないので、モルタルで蓋を固定し、ガタツキを無くしてほしい。



位置図



ハ) 組 宅() 前の道路横断溝が車両通行時の異音

改修場所 上記の通り

改修理由 車両通行時の異音が年々大きくなっているので、取り急ぎモルタル固定でガタツキを無くしてほしい。出来ればボルト固定のグレーチング溝にしてもらいたい。



位置図



- 二) 宅() 1) 前の道路横断溝が車両通行時の異音
 改修場所 上記の通り
 改修理由 車両通行時振動が大きいので、モルタル固定で異音を消してほしい。



位置図



* 道路の補修

1) 水溜りの解消(昨年申請済)

窪3号線の、宅()横の道路が雨後東西に2m程水溜りができる。

補修願います。(窪4組・6組両住民から)



→側溝へ

対処案①道路を横断する水抜き用の溝を作り、水を逃がし、写真には見えないが
十字路の右側に側溝があるので、そこまで溝を切り、水を導く。

位置図



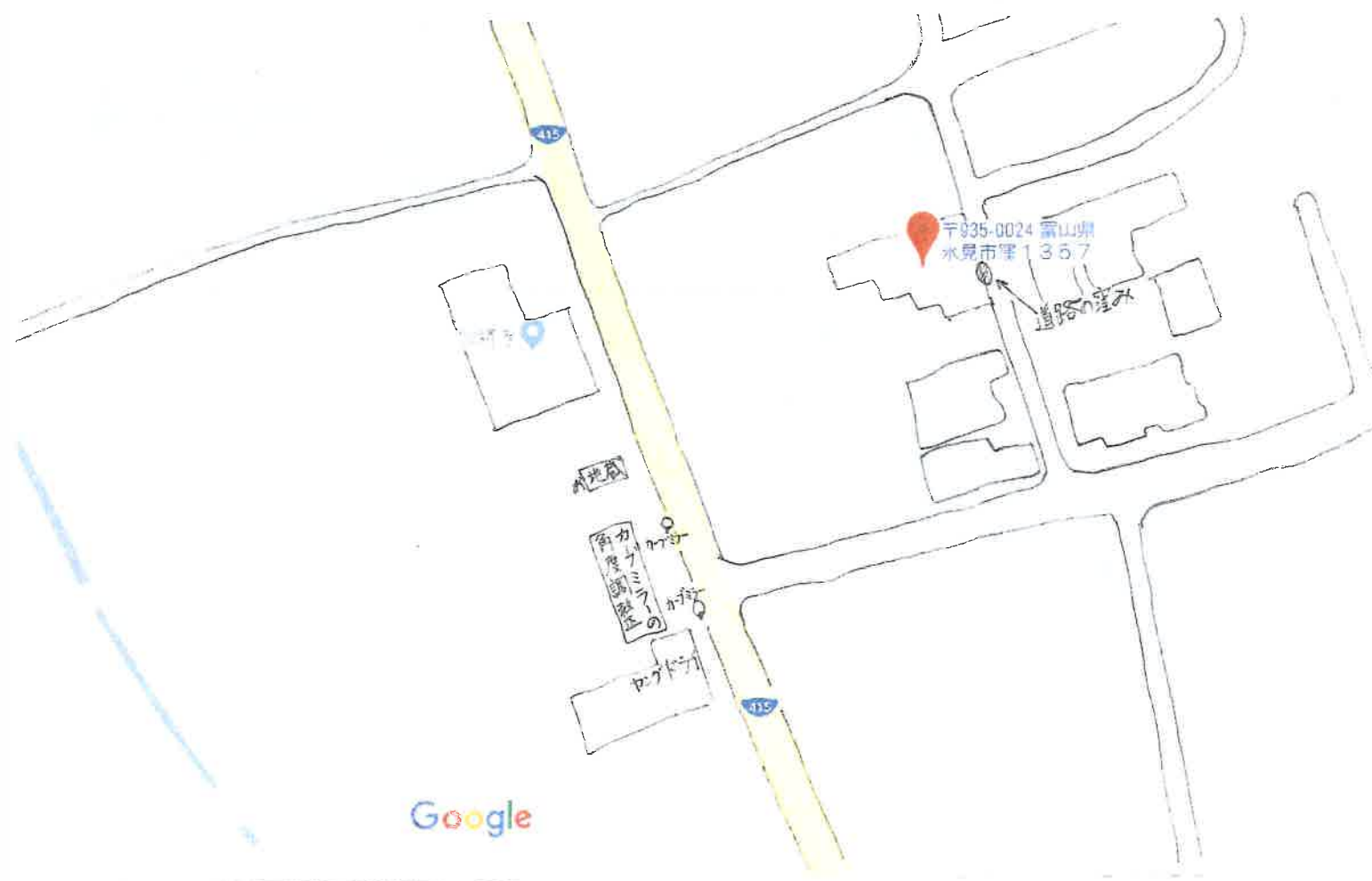
2) アスファルト・モルタル舗装による補修

イ) 宅、横の道路窪み



位置圖

氷見市窪 1 3 5 7



ロ)に

宅()前の川沿い土手道を舗装してほしい。
宅前はガードレール迄ですが、清見橋までの土手道を舗装願います。



位置図



ハ) 宅裏道の窪みを補修(側溝とアスファルト補修)してほしい。



位置図

見市窪1516



二、き()と宅()の窪みのアスファルト塗装



拡大図



* その他(街灯の設置・ポール設置・海岸排水路の整備)

1) 街灯(防犯灯)の設置

設置場所 宅(窪 553-2)付近

設置理由 夜暗いので防犯灯を設置してほしい。(下記写真のとおり電柱番号 1777 に)



位置図



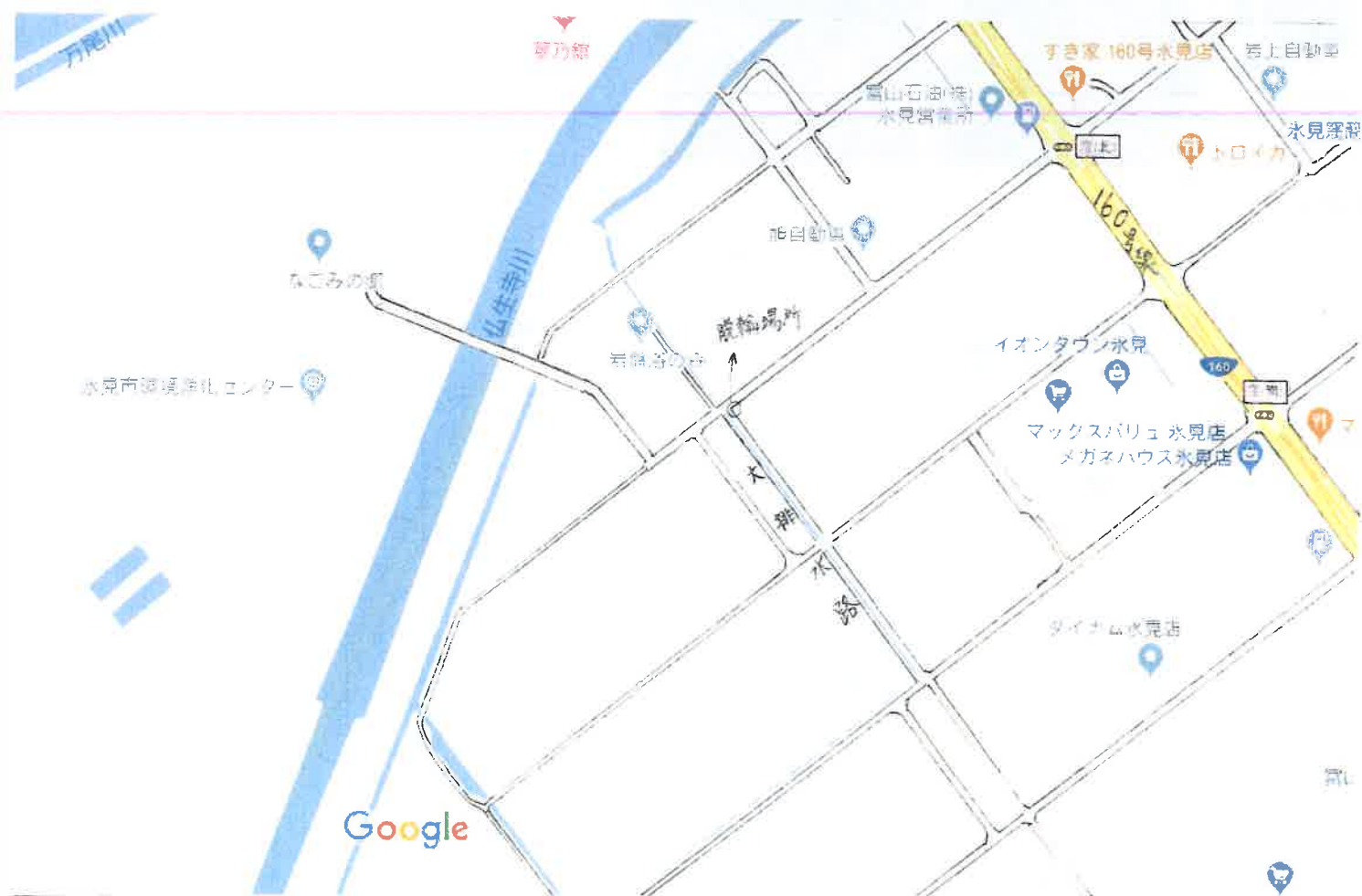
2) ポールの設置(車の脱輪を防ぐため)

設置場所 窪 12 組大排水路の三叉路の内東側の角

設置理由 車が左折するとき、排水溝に後輪がよく脱輪する。



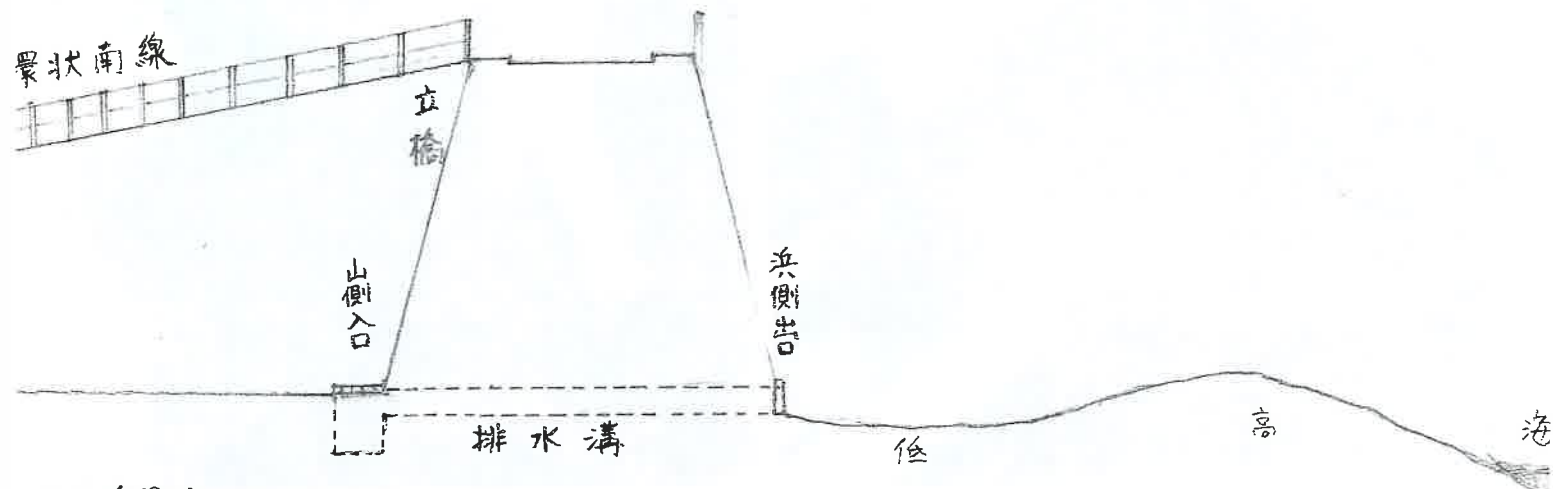
位置図



3) 海岸排水路の砂場に、吐き出し用水路の確保

環状南線の海岸突き当りの大きな排水路の浜側出口付近が低いので、海水とごみが溜まる。
海からの寄せ波で、ごみと海水が排水路の山側入口に押し戻される。
下図の通り、作業も大変なので、浜側排水路の確保をしてほしい。

イメージ図



① 浜側出口 (2019.3.11)



②山側入口に押し戻されたごみを捌き出す作業



③山側入口に押し戻されたごみを四つ鍬で救い出す作業（相当時間がかかる）

